（北アルプス地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプス地域材活用発信拠点推進事業
事業主体 （連絡先）	北アルプス森とつながる暮らし案内所 北安曇郡松川村 3363-861
事業区分	産業振興・雇用拡大（その他）
事業タイプ	ソフト
総事業費	１，６２３，０６６円（うち支援金：　１，２２３，０００円）

事 業 内 容

◆Web サイトの充実
- ・サポートメンバーの紹介
- ・地域材在庫情報の案内

◆商品開発
- ・ファーストスプーンの開発・販売
- ・販路拡大に向けたカタログ製作
- ・視察研修

◆イベント出店
- ・事業の PR に向けたイベントへの出店



【無印良品出店風景】

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

◆サポートメンバー　11 組増加
◆地域材在庫情報　　3 団体情報公開
◆薄板材の試験製材・乾燥　1 事業者購入
◆新作小物開発　　2 作品（ファーストスプーン・ベントテント）
◆販路拡大　　4 件（仁科商店・ふるさと納税返礼品（松川・大町・白馬）※現在審査中自治体もあります）
カタログ製作

【目標・ねらい】

① Web サイトの充実
② もりとくらサポーターの募集
③ 木材流通の仕組み作り
④ イベント出店
⑤ 販路拡大に向けた活動

※自己評価【 A 】

【理由】
目標、ねらいを 8～9 割達成することができた。イベントの出店回数、サポートメンバーともに目標を上回ることができた。在庫情報、カタログなど、今後の活動に欠かせない情報提示媒体も基盤を作ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。（今後の事業展開、取組の継続に向けた財源確保など）。

サポートメンバーへの情報提供、また地域材在庫情報をより多くの川下へ伝えていくための周知、試験材を使った商品づくり、新商品のカタログへの追加、カタログを活用した販路拡大など、今年度の事業効果を活かしながらできることを継続していくことで、地域材への興味・関心がプロの使い手、地域住民に広がるような活動を続けていきたい。

地域材をよりよく生かすには、川上、川中、川下それぞれの実情等もお互いに理解することも重要なので、今年度の事業効果を活かしながら、林業に関わる人の連携を深められる活動につなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある